

## 事業概要

1. 基本情報	
団体名	山梨県（森林環境部 県有林課）
事業名	武田の杜価値向上事業（健康の森 施設整備・運営）
本事業の検討段階	事業の発案、事業化の検討、事業者選定（令和8年度）
サウンディングの目的	<p>県では、甲府市北部エリアの活性化を図るため、森林公園「武田の杜」の価値向上に向けた取り組みの方向性を構想として取りまとめ、令和7年6月3日に策定した。</p> <p>構想で設定したコンセプト「森と共に創る未来 ～特別な癒しと体験を、武田の杜で～」及び5つの重点視点（観光・体験・誘客・連携・自然）を具体化するにあたり、民間事業者のアイデアやノウハウを積極的に取り入れ、PFI など官民連携による施設整備・運営を検討するため、サウンディングで民間事業者の意見を聞き取りたい。</p> <p>これにより、近い将来、事業手法や事業主体の公募条件の設定などに取り入れていく。</p>
民間事業者に対する質問事項	<p>武田の杜価値向上構想を具体化するための事業アイデア・意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新規サービスの提供、既存サービスの改良（収益事業を含む）</li> <li>○新規施設整備、既存施設更新・改修の必要性</li> <li>○広報戦略・効果的な誘客方法</li> <li>○望ましい施設の管理運営手法（例：PFI、指定管理者制度など）</li> <li>○県と事業者の役割分担と費用負担</li> <li>○周辺観光施設（湯村温泉・昇仙峡）との連携策</li> <li>○その他構想の実現に寄与する提案・意見、事業者参入に必要な条件</li> </ul>
対話を希望する業種	設計、建設、維持管理、運営、コンサル、不動産、金融機関
2. 事業概要	
（1）基本情報	
事業の種類	新設、建替え、改修、公有地活用、包括委託（施設整備及び管理運営）
事業内容	森林公園 武田の杜の管理運営、施設整備（新設・更新・改修・維持修繕）、サービス提供
現状および課題	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地に近い立地（甲府駅から車で30分）</li> <li>・豊かな自然環境と優れた眺望を有する。</li> <li>・湯村温泉と昇仙峡の中間に位置する。</li> <li>・平成25年に森林セラピー基地に認定され、セラピープログラム（森の癒やし）を提供</li> <li>・遊歩道、キャンプ場、バーベキュー施設、マウンテンバイクコースを設置</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・眺望を生かされていない。</li> <li>・近年ヤマビル被害が発生している。</li> <li>・設置から50年以上経過し、施設・展示の老朽化が進行している。</li> <li>・情報発信が十分でない。</li> <li>・アクセス道路の幅員が狭いが、地権者の同意が得られないなどにより、速やかな改良が困難である。</li> </ul>

前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武田の杜価値向上構想を具体化する事業であること。</li> <li>・大規模開発には制限あり。</li> </ul>	
事業スケジュール (予定)	令和7年度：サウンディング調査、事業者公募要領の策定 令和8年度：事業者の公募、選定、施設整備の調査設計 令和9年度：新たな施設管理運営形態に移行 同年度以降：順次施設整備の調査設計・施工	
(2) 対象地		
所在地	山梨県甲府市山宮町片山 3371 (サービスセンター所在地)	
敷地面積	健康の森 195ha	
土地利用上の制約	国立公園普通地域、土砂流出防備保安林、保健保安林	
所有者	健康の森は、全て山梨県有林	
その他 (上記項目以外の 情報、特徴等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武田の杜の全体面積は、約2,500ha(健康の森ほか、樹木見本園6ha、幹線遊歩道23.6km、鳥獣センター1ha)</li> <li>・甲武信ユネスコパーク(緩衝地域、移行地域)</li> </ul>	
(3) 対象施設		
	既存	整備後(予定)
施設名称	別添資料参照	既存施設の改修のほか、展望テラスや、ヒル除けの森林セラピーデッキ、レストラン・カフェなどの誘客を期待できる施設の新規整備を想定
施設の延べ床面積	別添資料参照	未定(民間事業者の意見等により施設の増改築等を検討)
建物の構成(構造・階数)	別添資料参照	未定(民間事業者の意見等により施設の増改築等を検討)
主な施設の内容	別添資料参照	未定(民間事業者の意見等により施設の増改築等を検討)
運営状況 (運営主体、事業手法等)	指定管理者による運営(令和9年3月末まで)	サウンディングの結果を基に、PFIや指定管理制度など官民連携手法を導入
その他 (上記項目以外の 情報、特徴等)		

山梨県立武田の杜保健休養林

たけだのもり

# 武田の杜

豊かな自然が広がる武田の杜は、  
富士山をバックに甲府盆地を一望できる  
四季折々の自然とふれあえる森林公園です。



<https://y-zouen.jp/takeda/>

指定管理者 山梨県造園建設業協同組合

## キャンプ場



### ログキャビン3棟

- ・10人用1棟「やまゆり」
- ・5人用2棟「すぎ」「からまつ」

### テントサイト 12サイト

- ・利用人数3名以上

### 付帯施設

- シャワー施設  
ユニットシャワー2台(温水)はコイン投入式となっています。  
児童シャワー(無料)、ドラム缶風呂(有料)は水着が必要ですので持参してください。
- 炊事施設2棟  
冷蔵庫 ※薪・炭以外の燃料は使えません。
- トイレ機 水洗式  
※キャンプ場入口に駐車場があります。

### 利用料金

種別	単位	利用区分	料金
キャンプ場 テントサイト 使用料	1人1泊	小・中学生	50円
		高校生	110円
		その他(大人)	220円
キャンプ用テント 及び寝具類の 使用料	1人1泊	小・中学生	110円
		高校生	220円
		その他(大人)	440円
ログキャビン 及び 寝具類の使用料	1人1泊	小・中学生	630円
		高校生	770円
		その他(大人)	890円
ユニットシャワー	1回		100円

### 利用期間 (5月1日～10月31日)

5月～6月	土曜日から日曜日にかけての1泊 祝祭日の前日から翌日(祝祭日)にかけての宿泊
7月～8月	毎日
9月～10月	土曜日から日曜日にかけての1泊 祝祭日の前日から翌日(祝祭日)にかけての宿泊

### デイキャンプ場 (バーベキュー場) 利用期間 (4月1日～11月30日)

種別	単位	料金
屋根付きサイト	1サイト	2200円
屋根無しサイト		1100円

※事前申し込みが必要

## アクセス

### 武田の杜(健康の森)へのアクセス

- 甲府駅南口バスターミナル
  - ・山宮循環「千代田湖入口」下車徒歩40分
  - ・グリーンライン經由昇仙峡滝上線「山宮上町」下車徒歩45分
- 甲府駅北口バス停 上帯那行き「千代田湖」下車徒歩30分
- お車の場合、甲府駅から30分 ※駐車場完備  
主要施設：武田の杜サービスセンター、  
森林学習展示館、展望休憩室、  
キャンプ場、野鳥昆虫観察小屋、  
遊歩道、自由広場
- ◆ 鳥獣センター(案内図参照)
- ◆ 樹木見本園(案内図参照)
- 利用時間 9:00～17:00
- 休館日：月曜日・休日の翌日(土日除く)  
12月29日～1月3日  
※4月29日～ゴールデンウィーク期間中及び  
7月～8月は毎日閉園



- ゴミは持ち帰りましょう。
- 木や草を無断で採ったり案内板や標識等公共施設を傷つけないようにしましょう。
- 火の取り扱いは指定の場所です。
- 遊歩道内へのバイク、自転車等の乗り入れは禁止です。

## お問い合わせ

武田の杜サービスセンター  
〒400-0075 甲府市山宮町片山 3371 TEL/FAX:055-251-8551 E-mail:takedanomori@y-zouen.jp  
鳥獣センター  
〒400-0001 甲府市和田町 3004-1 TEL/FAX:055-252-9161 E-mail:tyoujuu@y-zouen.jp



## 健康の森

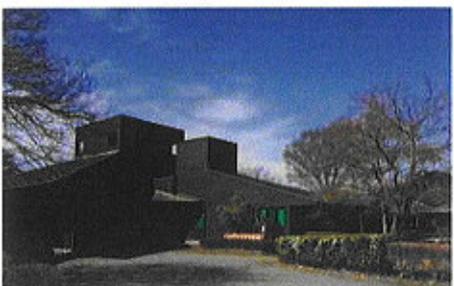
### 武田の杜サービスセンター

(甲武信ユネスコエコパークインフォメーションセンター)



県産材でつくられた施設で、中には会議室などがあり、健康の森で行う様々なイベントもここからスタートです。甲武信ユネスコエコパークインフォメーションセンターになっています。

### 森林学習展示館



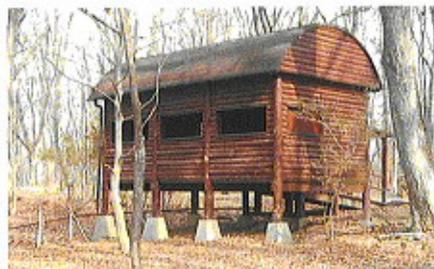
森林・林業をより多くの人に知っていただくための施設です。ビデオやパソコンなどで楽しく学ぶことができます。

### 森林セラピー基地

健康の森は、森林のリラックス効果をもたらすことが科学的に実証され森林セラピー基地に認定されています。森林セラピーガイドと気分転換・リフレッシュしてみませんか。



### 野鳥昆虫観察小屋



癒しの小径西の平コースにある野鳥や昆虫を観察する施設です。この施設の窓からは、近くに設置された野鳥の餌台や水場に集まる様々な野鳥を観察できます。健康の森内で観察できる野鳥は60種類以上に及んでいます。



### 鳥獣センター



鳥獣センターは、県内唯一のケガや病気になった野生鳥獣(傷病鳥獣)の保護施設であり、希少鳥獣の保護や生物多様性の保全のため重要な役割を担っています。施設の中には、多くの野生鳥獣の標本をはじめ、関係図書や資料等が保存されており、展示室では剥製によるジオラマやパネル展示などがあり、野生鳥獣の生態や重要性を学ぶことができます。

- 第1展示室  
イヌワシやライチョウなどの国内の野生鳥獣の剥製の展示など
- 第2展示室  
ホッキョクグマなど国外も含めた野生鳥獣の剥製の展示など
- 野生鳥獣のリハビリ用のケージや展示動物など

### 樹木見本園



県内に自生している320種ほどの樹木が観察できます。

### 健康の森 オススメのコース案内

コース	標高 / 最大勾配	距離 / 時間	利用者レベル	特徴
癒しの小径 中の平コース	610m前後 5%未満	約1.4km 30分	初級	気軽に森林浴が楽しめるコース
癒しの小径 西の平コース	610m前後 5%未満	約2.2km 50分	初級	上記のロングコース。バードウォッチングや眺望が楽しめるコース
五感の森コース	520～610m 15%	約2.3km 60分	初級 中級	ほどよくアップダウンのある明るい森の中で、木々の間から市街地が望めるコース
外周コース	460～610m 20%	約5.0km 120分	中級 健脚向	尾根の南北を一周し多様な森林を楽しめるコース。

※ハイキングに適した服装でお越しください。

# 武田の杜保健休養林「健康の森」拡大図



至千塚

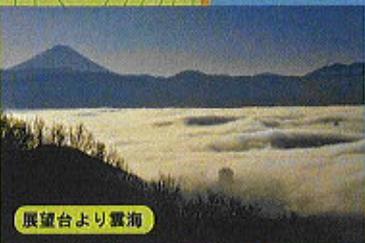
16

至昇仙峡

自由広場のサクラ



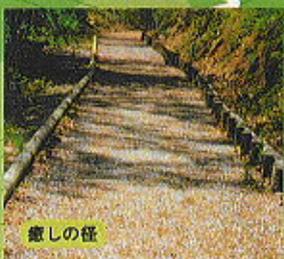
千代田湖



展望台より雲海



展望台より南アルプス



癒しの径

## 健康の森 コースのご案内



### --- 癒しの小径・中の平コース [1.4km]

初心者向け（高齢者、幼児、車椅子利用者）バリアフリーに対応し、気楽に森の雰囲気を楽しめるコースです。

### ..... 五感の森コース [2.3km]

初・中級者向け（ほどよく汗をかきたい方）ほどよくアップダウンのある尾根の南側の明るい森の中で木々の間から市街地が望めるコースです。

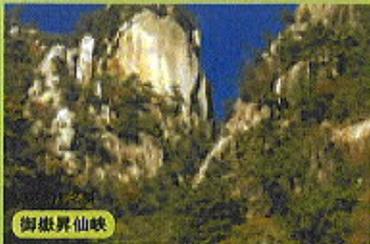
### .... 癒しの小径・西の平コース [2.2km]

初心者向け（高齢者、幼児、車椅子利用者）中の平の平周回コースからのロングコース。西の平の林間広場でのネイチャーゲームや野鳥昆虫観察小屋でのバードウォッチングが体験出来るコースです。

### ..... 外周コース [5km]

中級・健脚者向け（トレーニング利用者）尾根の南北の斜面を一周する、比較的コンパクトなエリアの中で森林の様相と変化と多様な雰囲気や色彩が楽しめるコースです。

- P 駐車場
- ♿ 多目的トイレ
- 🏠 ビューポイント
- 🏕 キャンプ場
- 🚻 トイレ
- 🏠 休憩所
- 🔧 施設
- 案内板設置場所



御嶽昇仙峽



武田の杜サービスセンター



キャンプ場



武田の杜森林セラピー



- 車道
- 遊歩道
- 武田の杜幹線遊歩道
- 健康の森エリア
- 駐車場
- バス停
- キャンプ場
- トイレ
- 施設
- 四阿

楽しくきれいに  
ご利用ください!



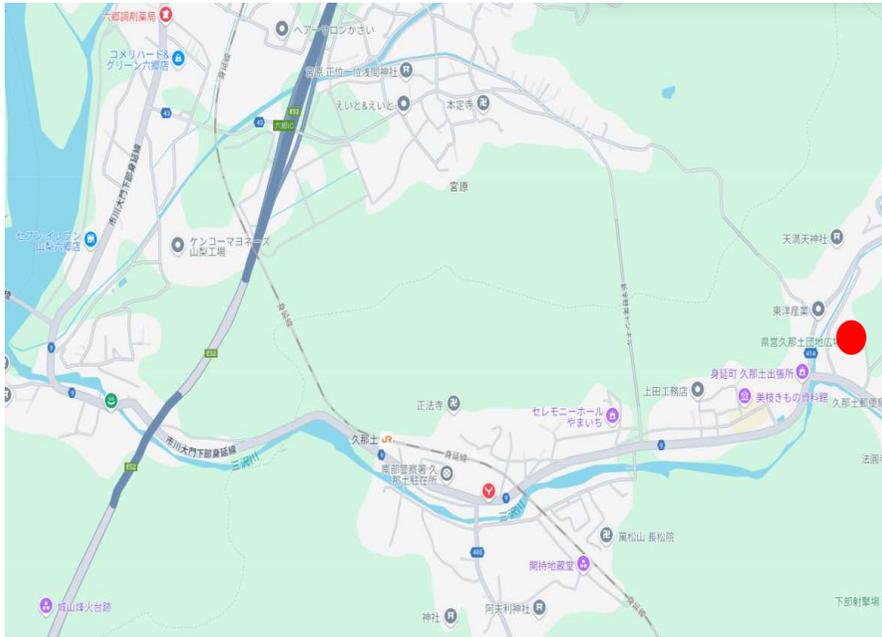
鳥獣センター

## 事業概要

1. 基本情報	
団体名	山梨県（県土整備部住宅対策室）
事業名	県営住宅久那土団地活用事業
本事業の検討段階	事業の発案
サウンディングの目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公営住宅として運営していた当団地は、令和 5 年度に全入居者が退去し、用途廃止にむけて対応している。</li> <li>・建物は老朽化が進んでいるものの活用できる状態であるため、民間事業者による建物の利活用策や建物付きでの売却・貸付できる実現可能性等について、民間事業者の意見を伺いたい。</li> </ul>
民間事業者に対する質問事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者による建物と土地の利活用策（活用方法）やアイデア</li> <li>・建物と土地を合わせて売却することとした場合の実現可能性</li> <li>・同様に貸付することとした場合の実現可能性</li> <li>・売却もしくは貸付にあたって想定される民間事業者の課題など</li> </ul>
対話を希望する業種	不動産、運営（売却・貸付の可能性があれば住宅以外も可能）、その他（売却・貸付の可能性があれば業種は不問）
2. 事業概要	
(1) 基本情報	
事業の種類	公有地活用、その他（売却、貸付）
事業内容	久那土団地の売却・貸付実現可能性の検討
現状および課題	<p>【現状】世帯向け集合住宅 3 棟及び集会所、自転車置場等が設置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1号館 RC 造 3 階建て 18 戸（3DK、S59 竣工）</li> <li>・2号館 RC 造 3 階建て 12 戸（3DK、S60 竣工）</li> <li>・3号館 RC 造 4 階建て 24 戸（3DK、H4 竣工）</li> </ul> <p>【課題】建物を解体する場合、高額な経費が見込まれる。</p>
前提条件	建物付きの売却。原則、建物等は現状渡し(県において改修等(はしない)を想定。売却(貸付)実現性がある場合、一部の建物や敷地の売却(貸付)も可能、活用のない建物は県にて解体を想定。
事業スケジュール (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 7 年度 サウンディング調査、条件等の整理、県庁内の合意形成等</li> <li>・令和 8 年度 不動産鑑定、条例改正、入札等による売却</li> </ul>
(2) 対象地	
所在地	山梨県南巨摩郡身延町車田 9 9 5
敷地面積	7,143.98 m <sup>2</sup>
土地利用上の制約	一部土砂災害警戒区域
所有者	山梨県

その他 (上記項目以外の 情報、特徴等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の小学校、中学校は統廃合により、廃校となっている。</li> <li>・売買契約等は、山梨県財務規則、山梨県公有財産事務取扱規則等に基づく手続きが必要となる。</li> </ul>	
(3) 対象施設		
	既存	整備後 (予定)
施設名称	県営住宅久那土団地	
施設の延べ床面積	3,898.26 m <sup>2</sup>	
建物の構成 (構造・ 階数)	1号館 RC造3階建て 1,188.73 m <sup>2</sup> 2号館 RC造3階建て 792.58 m <sup>2</sup> 3号館 RC造4階建て 1,773.76 m <sup>2</sup> 集会所 S造平屋建て 42.78 m <sup>2</sup> ①駐輪場 S造平屋建て 21.73 m <sup>2</sup> ②駐輪場 S造平屋建て 16.30 m <sup>2</sup> ③駐輪場 S造平屋建て 27.15 m <sup>2</sup> ゴミ置場 S造平屋建て 5.43 m <sup>2</sup> 電気室 CB造平屋建て 29.80 m <sup>2</sup>	
主な施設の内容	集合住宅 (公営住宅)	売却・貸付の可能性があれば住宅以外も 可能
運営状況 (運営主体、事業 手法等)	公営住宅法に基づく管理代行制度により、山梨県住宅供給公社が管理・運営	
その他 (上記項目以外の 情報、特徴等)		

# 県営住宅久那土団地概要



管理棟数		3棟		管理戸数		54戸			
名称	竣工年度	種別	構造	階数	建築面積	延べ面積	住戸タイプ	専用面積	公営
1号館	S59	中耐	RC	3	397.62	1,188.73	3DK	60.16	18
2号館	S60	中耐	RC	3	301.80	792.58	3DK	60.16	12
3号館	H4	中耐	RC	4	443.44	1,773.76	3DK	59.10	24
								計	54

①



②



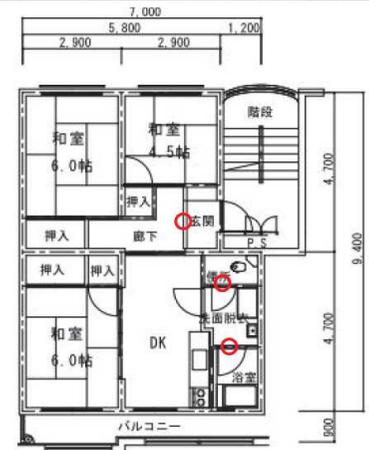
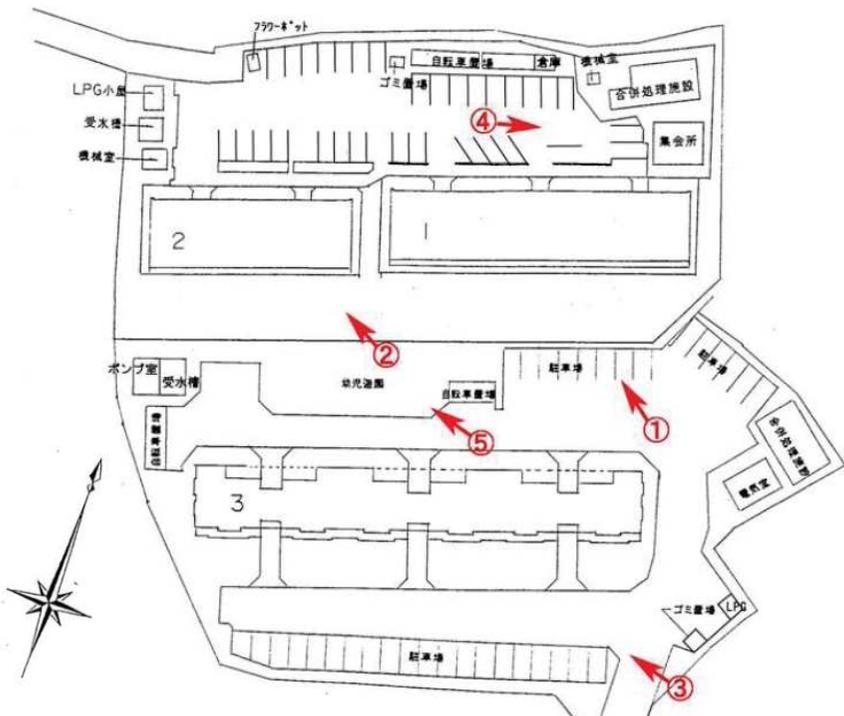
③



④



⑤

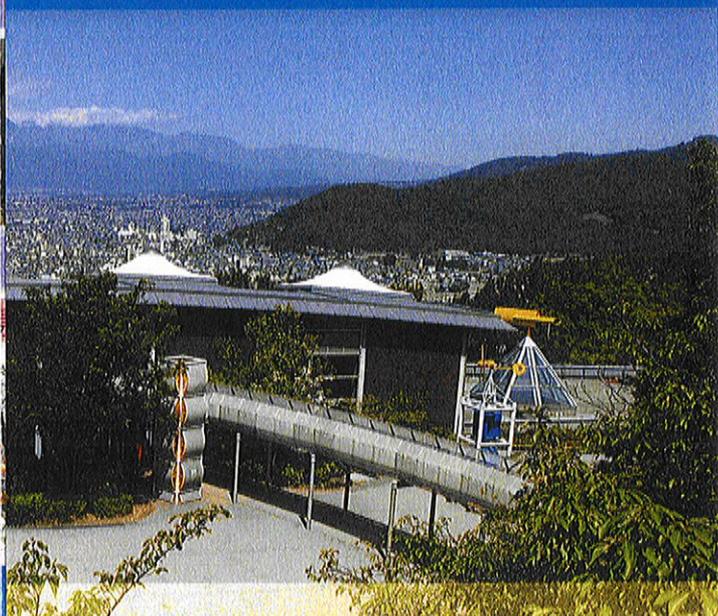
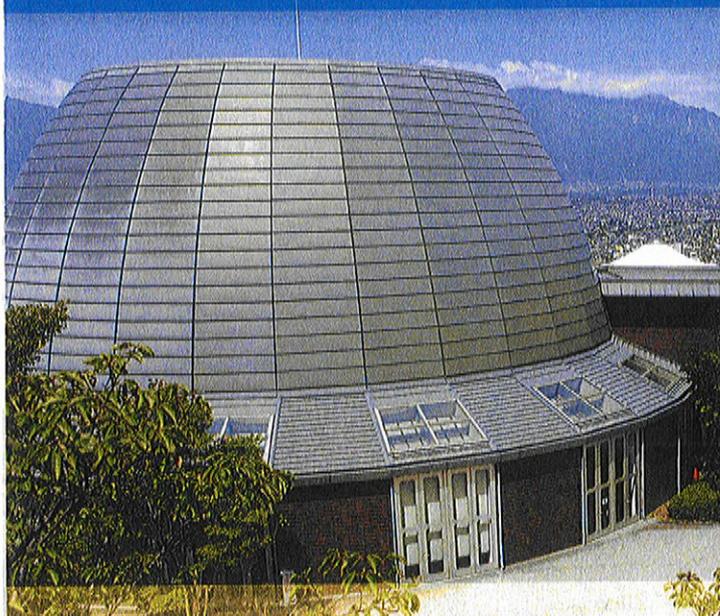


## 事業概要

1. 基本情報	
団体名	山梨県（教育庁社会教育課）
事業名	山梨県立科学館における理系人材の育成事業
本事業の検討段階	事業化の検討
サウンディングの目的	<p>県立科学館では青少年をはじめとする県民の科学に対する関心と理解を深め、豊かな感性と創造性を育む施設として、主に幼児から小中学生を対象とした事業を中心に運営している。</p> <p>今後は県立科学館の更なる機能向上を目指し、中学3年生～高校生を対象とした「県内における理系人材の育成・定着に向けた科学教育に係る事業の拡充」の拠点としての活用も検討しており、科学による社会課題の解決や地域企業の取り組みを紹介するなど、中高生から大人まで幅広く科学を身近に感じることのできる事業を展開していきたい。官民連携による効果的な事業を展開するため、意見交換を実施する。</p>
民間事業者に対する質問事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業に参入する場合の事業スキーム（指定管理、業務委託）について</li> <li>・想定される教育プログラム（例：実験教室、研究発表会など）や形式について</li> <li>・教育プログラムにおける県立科学館の施設・設備等の活用策について</li> <li>・事業対象者の掘り起こしについて</li> <li>・県教育委員会や大学、企業との連携の可能性について</li> <li>・成果の可視化について</li> <li>・事業化に向けて本県から民間事業者等へ事前に示すべき条件・情報について</li> <li>・民間事業者等が参入しやすい公募条件、参入にあたり県に求める支援等について</li> <li>・事業スケジュールについて 等</li> </ul>
対話を希望する業種	運営、その他
2. 事業概要	
（1）基本情報	
事業の種類	その他（理系人材の育成事業等）
事業内容	<p>県立科学館は、展示物に直接触れ、様々な体験や遊びを通して科学に親しめる参加型の科学館として多くの人に利用されてきたが、今後さらに科学の芽を育て、未来へとつながる学びの拠点となることを目指す。</p> <p>特に、中学生が持つ興味・関心を継続して学びに発展できるよう、高校生向けの事業を拡充し、県内における理系人材の育成・定着を図る。</p>
現状および課題	<p><b>【現状】</b></p> <p>人口減少や理系進学率の低下等により、理系人材の不足が全国的な課題となっており、本県においても理系分野の大学や企業への県外流出が多い。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>県立科学館では理系人材の育成に関する事業を展開しているが、主な利用者が幼児から小中学生のため、これらの年齢層を対象とした事業が中心となっている。</p> <p>そのため、高校生を対象とした事業は少なく、理系人材の育成・定着のために事業の充実が求められている。</p>

前提条件	理系人材の育成事業のため、対象者については、中学3年生～高校生とする。	
事業スケジュール (予定)	令和7年度：サウンディング調査、事業内容検討 令和8年度：予算計上 令和9年度～：事業実施	
(2) 対象地		
所在地	甲府市愛宕町 358-1 愛宕山こどもの国内	
敷地面積	建築面積 4,794.47 m <sup>2</sup>	
土地利用上の制約	都市公園法、山梨県都市公園条例	
所有者	山梨県	
その他 (上記項目以外の 情報、特徴等)	一部は恩賜県有財産土地使用 1,222 m <sup>2</sup> 令和6年度の入館者数は186,271名で過去最多。	
(3) 対象施設		
	既存	整備後(予定)
施設名称	山梨県立科学館	山梨県立科学館
施設の延べ床面積	6,525.35 m <sup>2</sup>	6,525.35 m <sup>2</sup>
建物の構成(構造・ 階数)	鉄筋コンクリート(一部鉄骨及び木造) 3階建て(一部地下1階)	鉄筋コンクリート(一部鉄骨及び木造) 3階建て(一部地下1階)
主な施設の内容	科学に関する常設展示、多目的ホール、 マルチメディアコーナー、売店・飲食店、ス ペースシアター、天体観測室等	科学に関する常設展示、多目的ホール、 マルチメディアコーナー、売店・飲食店、ス ペースシアター、天体観測室等
運営状況 (運営主体、事業 手法等)	指定管理者制度 (R6.4.1～R9.3.31)	指定管理者制度
その他 (上記項目以外の 情報、特徴等)	駐車場200台(愛宕山こどもの国との共 用)	駐車場200台(愛宕山こどもの国との共 用)

Welcome to Yamanashi Prefectural Science Center



## 山梨県立科学館

Welcome to Yamanashi

## へようこそ

Prefectural Science Center

名誉館長の大村智です。  
館内の展示やプラネタリウム、実験や工作を通じて、  
自然の不思議なことや面白さなどを解き明かす、  
いろいろな科学を楽しんでください。  
きっと新しい発見につながるはずです。  
いろいろなものを見て、体験して楽しんでいって  
くださいね。  
それではわからないことや、もっと知りたいことが  
みつかったらなんでもスタッフに聞いてくださいね。

山梨県立科学館名誉館長  
大村智博士  
(2019年4月1日より就任)

大村智



2019年7月に新設された  
大村智名誉館長特別展示コーナー



## ご利用案内 INFORMATION

**開館時間** 9:30~17:00(入館は16:30まで)  
※夏休み期間は、9:00~17:30(入館は17:00まで)

**休館日** □第1・2・3月曜日(月曜日が祝日の場合は、火曜日)  
□年末年始 □その他臨時休館日

料金表	一般・大学生	小・中・高校生	幼児
入館料	520円	220円	無料
スペースシアター 観覧料(1回分)	310円	120円	120円 <small>甲</small> (3才以上)
年間パスポート (1年間)	2,070円	850円	—

土曜日は  
高校生以下  
入館無料

※3歳未満のお子様でも、スペースシアターの座席を利用される場合は有料です。  
●年間パスポートをお持ちの方は、購入日から1年間を通じて、科学館への入館とスペースシアターの観覧が何度でもできます。  
●団体(20名以上)料金は、入館料が一般・大学生:お一人様 420円、小・中・高校生:お一人様 170円です。  
●次の方には、団体料金が適用されます。  
①山梨県内の宿泊施設を利用された方(予約票、領収書等をご提示ください)  
②ミュージアム甲斐ネットワークの定期券をお持ちのご本人  
③甲府駅北口発の路線バスを利用された方(バス内で配布の乗車証明書をご提示ください)  
●65歳以上の方(年齢確認のできるものをご持参ください)、障がい者手帳をお持ちの方と介助者1名は、入館無料です。  
※実験工作、こどもクラブ、プログラミング教室は別途参加費がかかります。

## スペースシアター 投影時刻

最新情報は、当館HPをご確認ください。

※各回入れ替え制です。途中での入退場はご遠慮ください。  
※1回の投影時間は約45分。入場は投影開始の10分前からです。  
※投影内容及び時間は、当館HPでご確認ください。  
※都合により、上映内容/日程を変更する場合があります。

## ご案内図

JR甲府駅北口から自然遊歩道で徒歩約30分  
路線バス:甲府駅北口から科学館行き(5分/大人210円/子ども110円)  
運行日/土・日・祝日・夏休み期間など



## 山梨県立科学館 Yamanashi Prefectural Science Center

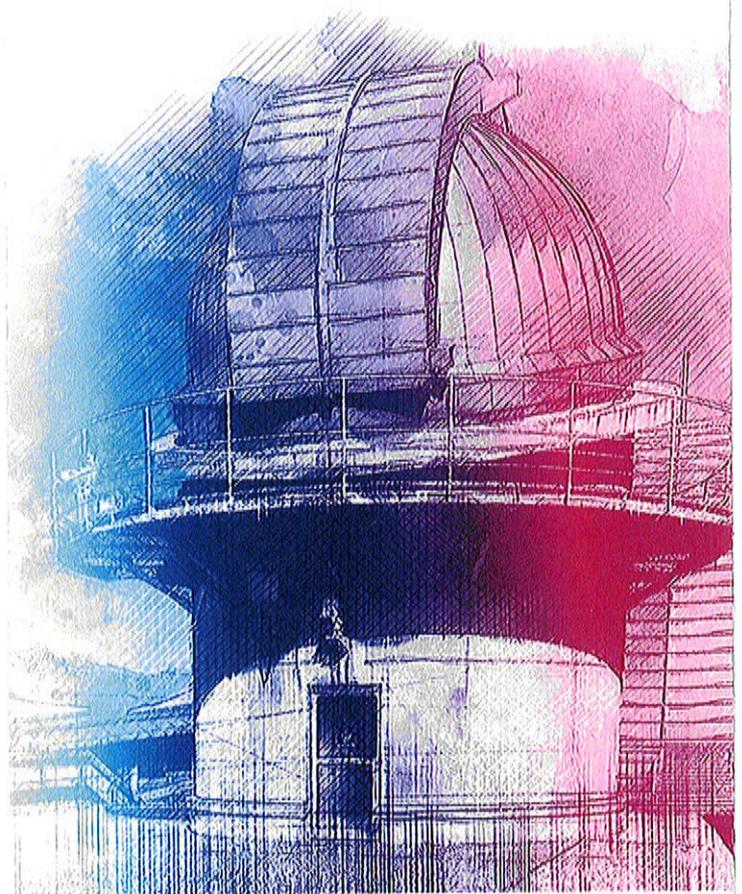
〒400-0023 山梨県甲府市愛宕町358-1  
TEL.055-254-8151 FAX.055-240-0168  
<https://www.kagakukan.pref.yamanashi.jp>



指定管理者 山梨科学推進グループ

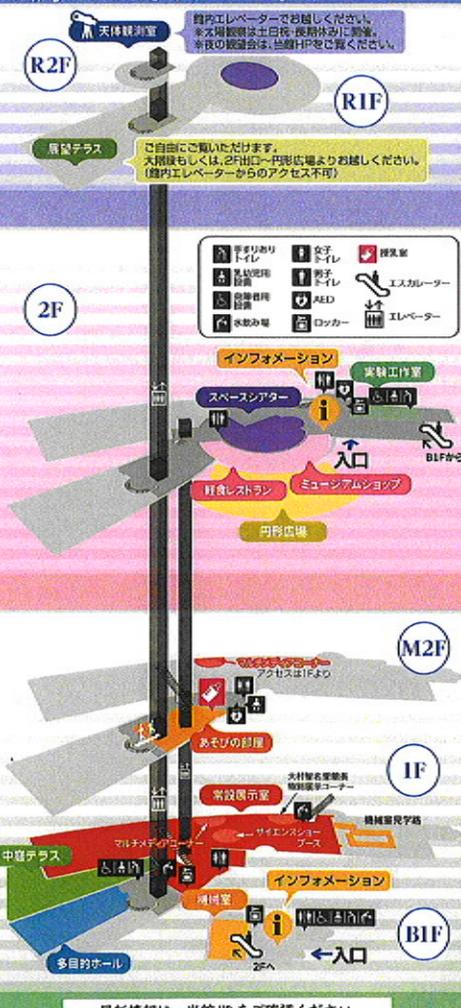
## 山梨県立科学館

“科学の不思議”を  
見て、触れて、  
体験して、学ぶ



Yamanashi Prefectural Science Center

館内フロアガイド Floor guide



最新情報は、当館HPをご確認ください。

Welcome to Yamanashi Prefectural Science Center

R2F天体観測室(直径20cmクーデ式望遠鏡)



R2F

Astronomical observation

展望テラス(甲府盆地や富士山、南アルプスなどを眺望できる展望台)



Observation terrace

2Fインフォメーション(入口/出口)

※こちらの入口/出口は土日祝・長期休みに10:30から開放



2Fミュージアムショップ/軽食レストラン

持ち込み飲食不可



2F

Others

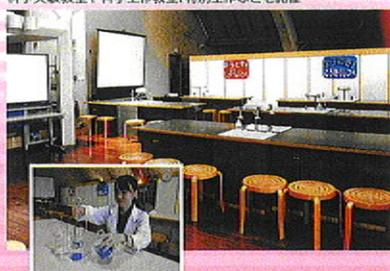
円形広場



Others

2F実験工作室

科学実験教室や科学工作教室、特別工作などを開催



Experimental workshop

NEW 2Fスペースシアター(プラネタリウム)

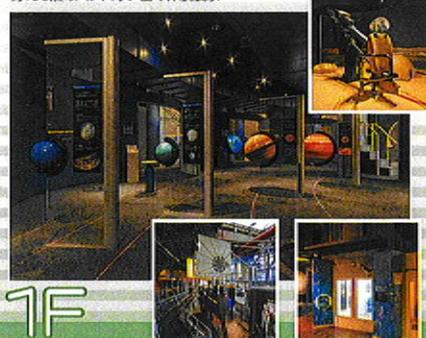
2019年7月にリニューアルし、新しい映像システムを導入



Space theater

1F常設展示室(サイエンスブレイ・自然・生命・科学技術・宇宙・地球)

約100点のハンズオン型の体験展示



1F

1Fサイエンスショーブース

楽しい科学実験のショーを開催



Exhibition room

M2Fマルチメディアコーナー

プログラミング教室 ※土日祝・長期休みに開催



M2F

M2Fあそびの部屋

クラフトコーナー・幼児コーナー・授乳室・こどもトイレなど



B1Fインフォメーション(入口/出口)

チケット販売・落とし物・迷子対応など



B1F

1F中庭テラス

持ち込み飲食可  
自動販売機あり



Others

1F多目的ホール

特別イベントや  
予約団体移りの昼食場所

